

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	0	0	0	100	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	0	0	20	20
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	20	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	20	20
	コミュニケーション力	0	0	0	0	20	20
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	テーマごとに課題（ワーク）を課し、その内容および取り組みの姿勢を総合的に評価する。課題（ワーク）は授業内だけでなく、授業終了後に提出するものが含まれる。				学内掲示、オフィスアワー、そして、Microsoft Teams を利用して個別にフィードバックを行う。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	増田 洋介						
教員の実務経験	高田 毅：臨床心理士として 15 年、公認心理師として 4 年の臨床経験を有する。 増田 洋介：グラフィックデザイナー・Web デザイナーとして 10 年の実務経験を有する。						
実践的授業の内容	高田は、集団療法やワークショップの実践経験を踏まえて、集団に関する技術を、体験を通して伝える。 増田は、デザイナーとしての実務経験を踏まえて、デザインに関する技術を、体験を通して伝える。						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ● Microsoft Teams を用いて諸事の連絡を行うので確認を怠らないこと。 ● 全 8 回が対面授業（面接授業）であるため、大学が示した感染症予防対策の指針を遵守すること。感染症予防対策の観点から、教員の指示に従わない行動をとった場合には受講を認めないことがある。 ● 今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。 ● 8 回完結、連続的な演習が多い構成の授業である。受講者は欠席なく、原則、全出席を必要とする。 ● 第 5 回～第 8 回の授業はパソコンを使用する個人ワークを行うため、各自必ず持参すること。持参しない場合は受講できないため、欠席として扱う。 						